

おたふくかぜ予防接種について 今年度新規事業

おたふくかぜとは

原因 流行性耳下腺炎ともいい、ムンプスウイルスによる発熱と耳下腺腫脹（唾液腺の炎症）などを特徴とする感染症です。

傾向 おたふくかぜは罹患すると、髄膜炎や睾丸炎、難聴や睪炎など引き起こすとされます。成人が感染すると小児に比べて重篤になるとされます。
特に思春期を過ぎた男子が感染した場合、高確率で睾丸炎を併発し、後に不妊症の原因の1つとなることも明かされています。

予防接種について

有効性	生後 12 カ月以上の健康な小児では、90%以上の効果が認められています。家族内での感染拡大の予防に、94.3%の効果が認められています。
副反応	発熱、耳下腺腫脹など（発症率 0.1~5%未満）

※掲載内容は、取扱説明書などを参考にしています

带状疱疹予防接種について 今年度新規事業

带状疱疹とは

原因 水痘・带状疱疹ウイルスの感染による水痘が治癒した後、神経節に潜伏感染しているウイルスが、加齢や疲労、ストレスなどがきっかけで再活性化して発症する皮膚の病気です。

症状 体の片側に水疱を伴う紅斑が帯状に広がり、痛みを伴うことが多く、症状はおよそ 3~4 週間続きます。皮膚症状治癒後も、带状疱疹後神経痛が長期間続くことがあります。

傾向 80 歳までに、3 人に 1 人が带状疱疹を経験するとされ、50 歳以上では带状疱疹を発症した人の 2 割程度が、带状疱疹後神経痛に移行するとされます。

2 種類のワクチンについて

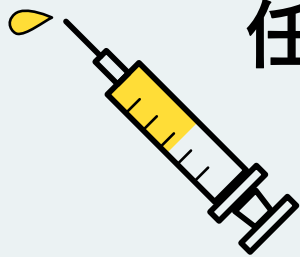
	生ワクチン（一般名：ビケン）	不活性ワクチン（一般名：シングリックス）
方法（回数）	皮下注射（1 回）	筋肉内注射（計 2 回）
予防効果	50~60%	90~95%以上
持続期間	5 年程度	10 年以上
副反応	・注射部位の痛み、腫れ、発赤 ・非常にまれにアナフィラキシーや血小板減少性紫斑病など重篤な副反応が現れることがある	・注射部位の痛み、腫れ、発赤、筋肉痛、全身倦怠感、悪寒、発熱など ・非常にまれに、アナフィラキシーなど重篤な副反応が現れることがある
費用目安	8,000 ~ 10,000 円程度（1 回接種）	40,000 ~ 50,000 円程度（2 回接種）
備考	・免疫不全者や妊婦は不可 ・接種後、生ワクチンの接種には 27 日以上を空ける必要あり	〈2 回目接種について〉 ・間隔：1 回目接種の 2~6 カ月後に受ける ・使用ワクチン：1 回目と同じものを受ける

※掲載内容は、取扱説明書、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会資料などを参考にしています

..... こちらも助成対象

骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成

20 歳未満で、骨髄移植手術などの医療行為により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できず、再接種が必要であると医師に診断された人を対象に、定期予防接種ワクチンの再接種にかかる費用を助成します。詳しくは、健康課にお問い合わせください。



任意の 予防接種費用を助成します

沼田市独自事業

感染症のまん延や罹患による重症化予防、接種費用負担軽減を目的に希望者に任意の予防接種費用の助成を行います。 **問合せ** 健康課予防係 ☎内線 3163

助成対象の予防接種

	高齢者用肺炎球菌（23 価）	風しん	おたふくかぜ 今年度新規事業	带状疱疹 今年度新規事業
ワクチン	23 価ワクチン	・MR ワクチン ・風しんワクチン	おたふくかぜ ワクチン	・生ワクチン ・不活化ワクチン
対象	定期予防接種対象外の 65 歳以上で、過去に 1 度も 23 価ワクチンを受けていない人	・妊娠を希望している女性またはパートナー ・妊娠中の女性のパートナー	1 歳 ~ 4 歳	50 歳以上
助成額	3,000 円	(MR) 5,000 円 (風しん) 3,000 円	3,000 円	(生) 5,000 円 (不活化) 10,000 円
助成回数	1 回	1 回	1 回	(生) 1 回 (不活化) 2 回
申請方法	※事前申請が必要 オンラインか健康課窓口にて申請 オンライン申請はこちら 	※事前申請が必要 オンラインか健康課窓口にて申請 オンライン申請はこちら 	※事前申請不要 医療機関の申請書兼予診票で接種を受ける	※事前申請が必要 オンラインか健康課窓口にて申請 オンライン申請はこちら 
備考	1 回以上定期または任意接種を受けている人は対象外	過去に助成を受けている人は対象外	過去 1 回以上接種を受けた人も助成の対象となる場合あり	接種は、生ワクチンまたは不活化ワクチンのいずれかで受ける

※同じ種類の予防接種について、過去に費用助成を受けている場合、助成の対象外
※自己負担額は、接種費用から助成額を除いた金額（生活保護受給世帯の人は、自己負担なし）

対象期間 4 月 1 日（日）～来年 3 月 31 日（日）（今年度中に助成を受ける申請をした場合）
実施場所 利根沼田地域の予防接種実施医療機関

※利根沼田地域以外の医療機関で接種を受ける場合は、事前に健康課へお問い合わせください
※実施医療機関の一覧は、市 HP をご覧ください

対象 市民

高齢者用肺炎球菌、風しん、带状疱疹

各種助成の詳細は
市HPをご覧ください



1001890

事前申請は来庁不要の
オンライン申請が
おすすめです